

第四十八回「ごはん・お米とわたし」作文コンクールに、県内各地から応募された二百三十八点の作品を読ませていただくと、「お米・ごはん」は、今でも私たちの生活としっかりと結びつき、心の豊かさを育むことにもつながっていると感じます。家族が農家で、米作りをしている姿を見たり、仕事を手伝ったりする中で、仕事の大変さとともに、心を込めて立派な稲を育て、おいしいお米を作っていくことの喜びと誇りを感じ取っている人がいます。学校の学習で米作りを体験し、毎日食べているお米がどのようにして作られていくのかを学び、おいしいお米が食べられることへの感謝の思いを感じる人もいます。家族とともに「ごはん」を作り、一緒に食卓を囲む中で、家族の愛情と絆の強さをあらためて実感する人もいます。春、夏、秋、と稲が育っていく田んぼの美しい風景に目を見はり、美しい言葉で感動を綴っている人もいます。まさにこれまで大切にされてきた、そしてこれからも伝え続けていきたい「お米・ごはん」の文化です。

米沢市立第四中学校の黒澤堅仁さんが、全国農業協同組合中央会会長賞を受賞されたことに心からお祝いを申し上げます。そして、ここでは、県審査において、山形県知事賞、山形県農業協同組合中央会会長賞を受賞された作品を紹介いたします。

一部(小学校一年生から三年生)

○「ぼくとおにぎり」

(山形市立第四小学校 二年 石澤悠大 山形県知事賞)

病院へ行った帰りにお母さんと立ち寄った八百屋さんで、偶然出会ったできたてのおにぎりのおいしさを豊かに表現しています。「ごはんをおいしく食べられるように、もつとじょうぶな体になりたいです」と表現されているところから、悠大さんのごはん、特に以前出会ったおにぎりの思い出の大切さが伝わってきます。

○「私の幸せ！手作り塩むすび」

(鶴岡市立京田小学校 三年 水野ひかり 山形県農業協同組合中央会会長賞)

ひかりさんの毎日の生活での出来事と、お米やごはん、おにぎりとの関わりのエピソードを豊かに表現しています。米を研ぐところから、塩むすび作り挑戦した様子が順序よく詳しく表現されているので、「塩むすびが大好き！」というひかりさんの思いが、読み手である私たちに強く伝わってきます。

二部(小学校四年生から六年生)

○「一粒が生きている」

(最上町立大堀小学校 六年 加藤零風 山形県知事賞)

去年天国に旅立ってしまった零風さんのおばあちゃん「久美ちゃん」への

深い愛情と、ごはんの一粒一粒を見るたびに鮮やかによみがえってくる「久美ちゃん」との思い出が、読み手である私たちの心にも、温かさとともに伝わってきます。「久美ちゃん」が作ってくれたごはんのおいしさと、人を大切に思う気持ちや零風さんの心の中で生き続け、おいしいごはんを作ることや誰かとともに食べることで、人の心から人の心へと伝えられていくと信じています。

○「二粒の米」

(大蔵村立大蔵小学校 六年 伊藤学玖 山形県農業協同組合中央会会長賞)

幼い頃から一粒もお米を残さないことを心がけている学玖さん。米農家を営むお父さんの実家で、おじいちゃんやおじさんとの関わりや自然災害、手伝いを通して感じた米作りの大変さが詳しく記されています。そして、米作りに関わる人たちの苦労があるからこそ、一粒のお米でも大切に食べていこうとする文化が根づいてきたのだという学玖さんの実感が伝わってきます。色彩鮮やかな表現からも、学玖さんが田んぼの様子を普段から観察していることがよくわかります。

三部(中学生)

○「祖父の背中を追って」

(米沢市立第二中学校 一年 水吉琥太郎 山形県知事賞)

琥太郎さんが、祖父との会話を通して、米作りはもちろん野菜作りも含めた農業に携わる祖父の思いを知り、その喜びと誇りを見事に表現しています。さらに、日本の農業にも広く目を向けています。農業について祖父と語り合う中で、祖父の生きてきた歴史に思いを馳せ、自分自身の将来に向けた覚悟をもつ終末は感動的です。

○「僕のチャーハン」

(米沢市立第一中学校 一年 戸田寛幸 山形県農業協同組合中央会会長賞)

夏休みの昼食に、寛幸さんが自分で作ったチャーハン。これまでの兄の手伝い役から一歩進み、見よう見まねでチャーハンづくりに挑戦する寛幸さんの姿が生き生きと綴られています。できあがりをはめられたり、アレンジの仕方を教えてもらったりして、寛幸さんの料理の腕がさらに上がりそうです。教えてくれるお母さんとのやりとりも、ユーモラスに描かれていて、家族との温かい心のつながりが伝わる作品になっています。

山形県学校奨励賞

今年度の山形県学校奨励賞は、大蔵村立大蔵小学校と米沢市立第四中学校が受賞されました。

第四十八回「ごはん・お米とわたし」図画コンクールに、全国の小・中学校から四万二千九百四十三点の作品が寄せられました。県内からは昨年度を上回る千八 points の応募がありました。多くの子どもたちが意欲的に作品を制作し出品してくれたことを、大変嬉しく思います。本コンクールに応募された小・中学校の皆さんが、絵の制作を通して水田農業への理解と学びを深め、日本の主食であるお米やごはん食を大切にできる人へと成長されることを、心から願っております。

たくさんのお応募作品を見せていただいたことは、お米やごはん食に関して絵の主題は様々でしたが、募集要項の趣旨や課題をよく理解しており、家族や仲間、地域の方々などの人の温かさや、食を通してむすびつきを強く感じさせる作品が多かった、ということですので。そのため、審査をさせていただいては、お米やごはん食に関する体験や思い出を、作者ならではの見方・感じ方で捉えて自分らしく表現できたかどうかを大切にしました。

今年度は一昨年、昨年に引き続き本県の二作品が全国で優秀賞に入賞するという嬉しい結果となりました。誠にめでとうございます。ここでは、山形県知事賞、山形県農業協同組合中央会会長賞を受賞された作品を紹介します。

一部(小学校一年生から三年生)

○「たうえのひ」

(尾花沢市立宮沢小学校 一年 加藤亮太 山形県知事賞)

一生懸命田植えのお手伝いをしたのでしよう。田植えの日の情景を思い出しながら、苗を二本一本丁寧に植えている姿を描きました。背景に広がっている水田の明るい水色が美しく、その中で三名の人物がにこやかに作業している様子がほほえましい作品です。田植えの機械や道具類も細部まで丁寧に描かれており、興味関心を持ったことが素直に表現されています。作者の田植えを体験した時の気持ちが大変よく伝わってきます。

○「えんそくで、おなかいっぱいごはんを食べた」

(尾花沢市立尾花沢小学校 二年 三浦陽太 山形県農業協同組合中央会会長賞)

遠足でお弁当を食べた場面を、イメージを大事にしながらかしんで描いた作品です。画面に大きく弁当箱を取り入れてその向こうに人物を描き、こんなにおいしいお弁当だったよと、作者が誇らしく紹介してくれているようです。特に弁当の左半分を占めているごはんの描写が、その粒の形や色合いから大変おもしろい魅力的です。また、青と黄色の色の対比も鮮やかで、元気でインパクトのある印象の仕上がりになりました。

二部(小学校四年生から六年生)

○「田植え体験をしよう」

(米沢市立南原小学校 五年 遠藤優馬 山形県知事賞)

画用紙いっぱい大きな一つの米粒を描いています。構図の工夫がみられ面白い作品です。米粒の中には田植えをする人の様子や山形県の田園風景、苗を力強く持つ人物の手が描かれています。まるでごはんをいただくときに一つの米粒を見て、田植え体験をした時の様子を思い出しているかのように思えます。クレヨンや絵の具など複数の描画材を効果的に用いて丁寧に描きこんでおり、そのことで作品の完成度が高まりました。

○「ばあばのおにぎり世界」

(鶴岡市立斎小学校 四年 遠藤澄人 山形県農業協同組合中央会会長賞)

おばあさんからにぎってもらったおにぎりを手に取り、嬉しそうにほおぼる子どもたちの様子が描かれ、温かみのある作品となっています。世界一おいしいと思っておにぎりをたくさん並べて描いたり、お米の粒が光って見えるように色使いを工夫したりしている点からも、作者のおばあさんやおにぎりへの思いが伝わってきます。海苔の描写も白米のおいしさをひきたてており、絵を見ている側もつい食べたくなってしまふような表現力です。

三部(中学生)

○「おいしいお米 おいしいおむすび」

(米沢市立第二中学校 二年 加藤晃士郎 山形県知事賞)

画面中央におにぎりをにぎる手を大胆に描き、作者の表現したかったことがストレートに伝わってきます。手についた米粒までリアルに表し、またやさしくにぎっていることがわかる手の描写などから、愛情がいつぱいつまったおいしいおにぎりであることが想像できる作品となっています。やわらかい同一の色調でまとめていることで、絵全体に統一感が生まれ、やさしさとぬくもりまでよく表現されています。

○「おじいちゃんの田んぼで稲刈り」

(山形市立第五中学校 二年 高橋桃子 山形県農業協同組合中央会会長賞)

輝くような明るさの色調から、収穫の喜びがとても感じられる絵に仕上がっています。特に人物の表現力が素晴らしく、生き生きとした表情がとても魅力的です。彩色にも工夫をこらしており、両手いっぱい抱えた稲束にも力強さや生命力があります。また、画面奥にいる笠をかぶった人物まで丁寧に描かれており、空間に奥行きも感じられます。秋晴れの一日の澄み切った空気感までよく表されています。

山形県学校奨励賞

今年度の山形県学校奨励賞は、尾花沢市立尾花沢小学校と鶴岡市立櫛引中学校が受賞されました。

第41回	第40回	第39回	第38回	第37回	第36回
<p>山形県</p> <p>●県知事賞 野川 裕太(米沢市) 高橋 悠太(天童市) 佐藤 百華(米沢市)</p> <p>●県中央会会長賞 木内 春陽(東根市) 伊藤 柚葵(天童市) 松本 季子(米沢市)</p> <p>●優秀賞 鈴木 あこ(庄内町) 安部くるみ(米沢市) 加藤 翼沙(高島町) 柴崎 皓大(最上町) 堀川 遙(天童市) 大場新之助(最上町) 伊藤 楓華(天童市) 大類 渚(天童市) 佐藤 里菜(米沢市) 小野 海咲(最上町) 高橋 夢月(米沢市) 山本 穂(米沢市) 竹田 勇貴(米沢市) 鈴木 里桜(米沢市) 舟山 楓夏(山形市)</p> <p>●学校奨励賞 天童市立津山小学校 米沢市立第二中学校</p>	<p>山形県</p> <p>●県知事賞 鈴木 佑佳(山形市) 佐藤虎太郎(真室川町) 吉田 ゆい(米沢市)</p> <p>●県中央会会長賞 畠腹 里玖(新庄市) 伊藤 晴夏(三川町) 山口 雅乃(鶴岡市)</p> <p>●優秀賞 安部くるみ(米沢市) 中川 峻(南陽市) 木内 春陽(東根市) 早坂 涼太(東根市) 川田 健太(新庄市) 笠原 莉玖(新庄市) 小下 健太(高島町) 田中 空来(寒河江市) 佐藤 弥桜(鶴岡市) 庄司潤一郎(真室川町) 加藤 朱音(米沢市) 新野 涼香(川西町) 橋本 未句(米沢市) 高野穂乃花(山形市) 伊藤 寧音(山形市)</p> <p>●学校奨励賞 新庄市立秋野小学校 米沢市立第二中学校</p>	<p>山形県</p> <p>●県知事賞 門脇 陽希(大蔵村) 後藤 芽衣(河北町) 森村 春輝(山形市)</p> <p>●県中央会会長賞 軽部 翔真(寒河江市) 青木 実央(新庄市) 留守めぐみ(米沢市)</p> <p>●優秀賞 後藤 天星(最上町) 早坂 颯真(東根市) 加藤 響(大蔵村) 後藤 有瑠(高島町) 伊藤准輝重(高島町) 小澤 爽太(白鷹町) 五十嵐広大(鶴岡市) 丸山 美優(鶴岡市) 打田ゆらら(白鷹町) 荒木 怜(最上町) 八巻 怜花(米沢市) 山口 雅乃(鶴岡市) 今野 佑香(米沢市) 渋江 初菜(山形市) 井上 砂城(鶴岡市)</p> <p>●学校奨励賞 大蔵村立大蔵小学校 山形市立第三中学校</p>	<p>山形県</p> <p>●県知事賞 佐々木美耀(米沢市) 高橋満里奈(新庄市) 小野寺涼太(鶴岡市)</p> <p>●県中央会会長賞 阿部 聖音(酒田市) 佐藤 礼夢(鶴岡市) 安部 優香(米沢市)</p> <p>●優秀賞 上林 奈央(鶴岡市) 津藤 奏(山形市) 小野幸治郎(大蔵村) 早坂 大翔(大蔵村) 安部 真桜(米沢市) 田村 健人(米沢市) 諏訪 琳音(鶴岡市) 大滝 星矢(鶴岡市) 佐藤 陽理(南陽市) 伊藤 日高(鶴岡市) 伊藤 優太(山形市) 鈴木 千絵(南陽市) 高橋真椎子(南陽市) 石原 花凜(飯豊町) 清和 怜真(鶴岡市)</p> <p>●学校奨励賞 大蔵村立大蔵小学校 鶴岡市立朝日中学校</p>	<p>山形県</p> <p>●県知事賞 伊藤 風牙(鶴岡市) 井上 瑞貴(山形市) 松寄 大吾(米沢市)</p> <p>●県中央会会長賞 佐竹 巧(山形市) 笹本 悠奈(庄内町) 我妻隆太郎(米沢市)</p> <p>●優秀賞 早坂 大翔(大蔵村) 朝倉 愛子(南陽市) 丸山 美優(鶴岡市) 渋谷 結(鶴岡市) 佐藤 光(鶴岡市) 池田 結(庄内町) 會田 空翔(山形市) 森 優奈(米沢市) 佐藤みのり(庄内町) 齋藤 結月(鶴岡市) 須貝 麗夢(米沢市) 小野寺拓海(鶴岡市) 高内 滯奈(山形市) 井上 れな(鶴岡市) 遠藤 美月(鶴岡市)</p> <p>●学校奨励賞 鶴岡市立朝日小学校 米沢市立第四中学校</p>	<p>山形県</p> <p>●県知事賞 五十嵐まりあ(山形市) 土門 匠(天童市) 早川 舞乃(山形市)</p> <p>●県中央会会長賞 大滝 楓人(鶴岡市) 伊藤 琉圭(鶴岡市) 阿部 咲輝(鶴岡市)</p> <p>●優秀賞 森 壮汰(村山市) 安達 乃乃(大石町) 阿部 夢叶(最上町) 横山 陽音(米沢市) 佐藤 星矢(鶴岡市) 細矢 愛結(村山市) 矢萩 優生(村山市) 曾根 匠人(米沢市) 佐藤 亜美(鶴岡市) 渡部さくら(鶴岡市) 太田 里美(米沢市) 渡部 羅夢(鶴岡市) 森谷 咲耶(東根市) 舟山 愛理(米沢市) 中村梨恵子(山形市)</p> <p>●学校奨励賞 鶴岡市立朝日大泉小学校 鶴岡市立朝日中学校</p>
<p>全国</p> <p>●優秀賞 野川 裕太(米沢市) 高橋 悠太(天童市) 佐藤 百華(米沢市)</p>	<p>全国</p> <p>●全国農業協同組合中央会会長賞 後藤 天羽(最上町)</p> <p>●優秀賞 吉田 ゆい(米沢市)</p>	<p>全国</p> <p>●農林水産大臣賞 松浦蒼一郎(庄内町)</p> <p>●優秀賞 門脇 陽希(大蔵村) 後藤 芽衣(河北町) 森村 春輝(山形市)</p> <p>●学校奨励賞 庄内町立余日第一小学校</p>	<p>全国</p> <p>●優秀賞 小野寺涼太(鶴岡市)</p>	<p>全国</p> <p>●優秀賞 伊藤 風牙(鶴岡市) 井上 瑞貴(米沢市) 松寄 大吾(米沢市)</p>	<p>全国</p> <p>●文部科学大臣賞 小林 千紗(高島町)</p> <p>●優秀賞 五十嵐まりあ(山形市)</p> <p>●学校奨励賞 高島町立第二中学校</p>
<p>山形県</p> <p>●県知事賞 鈴木 大智(高島町) 後藤 早希(東根市) 佐藤 龍心(鶴岡市)</p> <p>●県中央会会長賞 安野 世那(尾花沢市) 渡部 蓮(鶴岡市) 村山 重弥(山辺町)</p> <p>●優秀賞 加賀山 蒼(鶴岡市) 三坂明日樂(尾花沢市) 山川 大翔(山形市) 石山 裕士(尾花沢市) 伊藤 愛陽(尾花沢市) 高橋 悠太(天童市) 菅野 柚杏(尾花沢市) 齋藤 美維(鶴岡市) 佐藤 陽菜(尾花沢市) 佐藤 樹杏(鶴岡市) 阿部 心暖(河北町) 齋藤 香奈(山形市) 齋藤 遥奈(山形市) 石川 妃咲(山形市)</p> <p>●学校奨励賞 尾花沢市立尾花沢小学校 山形市立金井中学校</p>	<p>山形県</p> <p>●県知事賞 熊谷飛悠吾(尾花沢市) 伊藤 拓磨(尾花沢市) 鎌田 龍也(山辺町)</p> <p>●県中央会会長賞 金内 大和(鶴岡市) 伊藤 未希(尾花沢市) 工藤 千慧(山形市)</p> <p>●優秀賞 石山 竜成(最上町) 松田 紗和(鶴岡市) 高橋 晴(最上町) 星 七菜子(新庄市) 笠原 未羽(最上町) 柴崎 大和(尾花沢市) 齋藤 詩歩(鶴岡市) 原田 麗(尾花沢市) 大江 誓羅(尾花沢市) 稲村 大和(大蔵村) 田中 未咲(山形市) 石澤 元乾(山辺町) 田辺 理紗(飯豊町) 中島 彩(山形市) 佐藤 龍心(鶴岡市)</p> <p>●学校奨励賞 尾花沢市立鶴子小学校 山形市立金井中学校</p>	<p>山形県</p> <p>●県知事賞 三嶋 優(尾花沢市) 佐藤ひより(山形市)</p> <p>●県中央会会長賞 鈴木 佑奈(大石町) 遠藤 陸冬(尾花沢市)</p> <p>●優秀賞 星川 葵(尾花沢市) 原田 結奈(尾花沢市) 星川 椿(尾花沢市) 矢作 結苺(尾花沢市) 富樫 智花(山形市) 小野 慈和(尾花沢市) 今野 泰成(尾花沢市) 五十嵐雄汰(鶴岡市) 佐藤 夏都(鶴岡市) 菅藤 心菜(尾花沢市)</p> <p>●学校奨励賞 尾花沢市立福原小学校</p>	<p>山形県</p> <p>●県知事賞 阿部 大翔(尾花沢市) 二瓶 寛太(山形市) 平間 杏奈(山形市)</p> <p>●県中央会会長賞 江刺さくら(尾花沢市) 早坂 美羽(尾花沢市) 本澤 育実(山形市)</p> <p>●優秀賞 五十嵐羽琉(鶴岡市) 堀江 星琉(尾花沢市) 笹原 月吹(尾花沢市) 佐藤 愛心(村山市) 佐藤 なお(鶴岡市) 渡辺 成美(尾花沢市) 鈴木 来春(尾花沢市) 齋藤 亜子(尾花沢市) 菅藤 優成(尾花沢市) 佐藤 花玲(鶴岡市) 井上 楓(山形市) 山口 桃佳(山形市) 枝松 伶奈(山形市) 藤原 優衣(山形市) 齋藤 穂歌(山形市)</p> <p>●学校奨励賞 尾花沢市立尾花沢小学校 山形市立第九中学校</p>	<p>山形県</p> <p>●県知事賞 押切 零旺(尾花沢市) 渡辺 成美(尾花沢市) 高橋 綾香(山形市)</p> <p>●県中央会会長賞 渡會 圭悟(尾花沢市) 日下 和也(高島町) 竹田夏奈子(山形市)</p> <p>●優秀賞 三浦 匠悟(尾花沢市) 小林 由侑(尾花沢市) 伊藤 拓磨(尾花沢市) 西尾 真央(尾花沢市) 叶野 空和(鶴岡市) 長永 千佳(庄内町) 吉田京次郎(山形市) 柴田 唯斗(天童市) 砂田 千夢(鶴岡市) 東海林玲奈(尾花沢市) 平間 杏奈(山形市) 秋葉ひなの(山形市) 渡邊 美佑(山形市) 平吹 百恵(山形市) 鎌田美乃里(山形市)</p> <p>●学校奨励賞 尾花沢市立福原中部小学校 山形市立金井中学校</p>	<p>山形県</p> <p>●県知事賞 齋藤 匠(東根市) 溝越 真輝(尾花沢市) 大滝 日菜(山形市)</p> <p>●県中央会会長賞 星川 悠人(尾花沢市) 小幡 あみ(尾花沢市) 半田さつき(山形市)</p> <p>●優秀賞 越前 快斗(尾花沢市) 尾崎 李果(尾花沢市) 笹原 優楓(尾花沢市) 叶野 空和(鶴岡市) 宇田 竜健(庄内町) 東海林玲奈(尾花沢市) 本間 海成(尾花沢市) 小幡 圭佑(尾花沢市) 三浦 幸司(尾花沢市) 佐藤 俊貴(鶴岡市) 進藤 円(山形市) 梅木 泉美(山形市) 高橋 真優(山形市) 横沢 美光(山形市) 齋藤 光(南陽市)</p> <p>●学校奨励賞 尾花沢市立福原中部小学校 山形市立第九中学校</p>
<p>全国</p> <p>●優秀賞 鈴木 大智(高島町)</p>	<p>全国</p>	<p>全国</p>	<p>全国</p> <p>●優秀賞 平間 杏奈(山形市)</p>	<p>全国</p> <p>●農林水産大臣賞 志田 葉月(山形市)</p> <p>●学校奨励賞 山形市立第九中学校</p>	<p>全国</p> <p>●優秀賞 半田さつき(山形市)</p>

第48回

「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール審査経過の概要

■応募数

作文：238点
 図画：1,008点 合計 1,246点

区分	1部	2部	3部	計
作文部門	83点	95点	60点	238点
図画部門	541点	401点	66点	1,008点

■審査

- (1) 県予選審査期日
 作文部門 令和5年10月20日(金)
 図画部門 令和5年10月18日(水)
- (2) 全国コンクール審査期日
 作文部門 令和5年11月14日(火)
 図画部門 令和5年11月17日(金)
- (3) 県コンクール審査期日
 作文部門 令和6年1月18日(木)
 図画部門 令和6年1月17日(水)

■審査委員

【県コンクール】

作文部門 (5名)

審査委員長 樋口 潤一 (山形市立第十小学校 校長)
 笹原美百紀 (天童市立第三中学校 校長)
 海谷奈美紀 (山辺町立山辺小学校 教諭)
 熊谷 周 (山形大学附属小学校 教諭)
 岩淵真帆子 (天童市立第一中学校 教諭)

図画部門 (3名)

審査委員長 建部 敦 (大江町立左沢小学校 校長)
 庄司雅和 (山形市立蔵王第一中学校 校長)
 芦野繁樹 (山形大学附属小学校 教諭)

■審査結果

- (1) 県コンクール
- ・山形県知事賞 作文部門3名/図画部門3名
 - ・山形県農業協同組合中央会会長賞 作文部門3名/図画部門3名
 - ・優秀賞 作文部門15名/図画部門15名
 - ・学校奨励賞 作文部門2校/図画部門2校
- (2) 全国コンクール (県内入賞者数)
- ・全国農業協同組合中央会会長賞 作文部門1名
 - ・優秀賞 図画部門2名

年度	部門	1部	2部	3部	合計
平成 17 (第30回)	作文 図画	67 523	87 496	156 37	310 1,056
18 (第31回)	作文 図画	33 429	217 499	227 29	477 957
19 (第32回)	作文 図画	44 488	117 418	225 27	386 933
20 (第33回)	作文 図画	58 550	84 412	231 27	373 989
21 (第34回)	作文 図画	77 521	95 376	235 26	407 923
22 (第35回)	作文 図画	68 531	151 308	196 67	415 906
23 (第36回)	作文 図画	56 531	66 290	266 32	388 853
24 (第37回)	作文 図画	51 424	61 309	211 36	323 769
25 (第38回)	作文 図画	56 450	83 372	150 19	289 841
26 (第39回)	作文 図画	95 353	134 382	150 19	379 754
27 (第40回)	作文 図画	122 353	167 370	178 45	467 768
28 (第41回)	作文 図画	124 464	165 361	121 64	410 889
29 (第42回)	作文 図画	133 500	161 344	86 48	380 892
30 (第43回)	作文 図画	86 462	136 349	94 48	316 859
31 (第44回)	作文 図画	122 531	147 400	123 39	392 970
令和 2 (第45回)	コロナ禍のため中止				
3 (第46回)	作文 図画	59 382	107 241	78 34	244 657
4 (第47回)	作文 図画	57 479	112 302	75 42	244 823
5 (第48回)	作文 図画	83 541	95 401	60 66	238 1,008

第48回「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール募集要領

1. 趣 旨

本コンクールは、JAグループがすすめる「みんなのよい食プロジェクト」の一環として、これからの食・農・地域を担う次世代の子どもたちに、お米・ごはん食、稲作など、日本の食卓と国土を豊かに作りあげてきた水田農業全般についての学びを深めてもらうとともに、子どもたちの優れた作品を顕彰することを通じて、お米・ごはん食・日本食の重要性を広く周知することを目的として実施します。

2. 課 題 (作文・図画両部門共通)

毎日のごはんでおいしかったことや家族とのコミュニケーション、お米・ごはん食に関しての思い出や考えたことなどを素直な気持ちで自由に表現して下さい。

3. 応募資格

小学校および中学校に在籍する児童・生徒、
特別支援学校の小学部、中学部に在籍する児童・生徒。

4. 応募規格 (枚数・大きさ)

【作文部門】

- 1部 小学校1年生～3年生 (400字詰め原稿用紙2枚以内、またはマス目の大きい原稿用紙で800字以内)
 - 2部 小学校4年生～6年生 (400字詰め原稿用紙3枚以内)
 - 3部 中学校1年生～3年生 (400字詰め原稿用紙4枚以内)
- ① 作文用紙1枚目の1行目に作品の題名、2行目に学校名、学年、氏名、3行目から本文を書き出してください (学校名、学年、氏名が3行になる場合は4行目から本文を書き出してください)。
- ② 本人による直筆を原則とし、パソコンなどにより作成した原稿は応募不可とします。
- ただし、視覚・手に障害のある児童・生徒については、その旨を特記事項として応募票の欄外に記述した場合のみ、パソコンなどで作成した原稿の応募を認めます。

【図画部門】

- 1部 小学校1年生～3年生
 - 2部 小学校4年生～6年生
 - 3部 中学校1年生～3年生
- B3判(364×515ミリ)、もしくは四つ切り(380×540ミリ)の市販画用紙を使用。画材は特に制限しません。
- ① 図画作品でスローガンや文字を入れたポスター的なものや台紙に貼ったものは応募できません。

5. 応募規則

- (1) 作文・図画とも課題にそった作品を対象とします。
- (2) 応募は本人の未発表でオリジナルの作品に限ります。また、他のコンテストに応募していない作品に限ります。他人の写真や作品を模写・模倣したものは応募できません。著作権、商標権、肖像権など、他者の権利を侵害する作品は応募できません。
- (3) ひとりで1部門に2点以上の応募はできません。2点以上応募の場合は、2点とも審査対象外となる場合があります。
- (4) 合作は応募できません。
- (5) 学校で応募の際は、別添の応募者一覧表(作文部門7ページ、図画部門8ページ)を切り取りもしくはコピーしたうえで記入し、必ず同封してください。コピーする場合は、必ずA4サイズでコピーしてください。
- (6) 作品には、1点ごとに次の事項を記入した別添の応募票(6ページ)をつけてください。つける位置は最後のページの裏面、図画は裏面中央とします。①作品の題名②氏名③学校名・学年・組④学校の所在地(郵便番号・電話番号)⑤JA(農業協同組合)名
- (7) 全応募作品を、表彰式終了後の令和6年2月下旬ごろ、各JAから応募校を通じて応募者に返却いたします。また、全国コンクールの各大臣賞および全国農業協同組合中央会会長賞受賞作品ならびに山形県コンクールの県知事賞および県農業協同組合中央会会長賞受賞作品は、レプリカを作成し、大臣賞受賞作品は永年、県知事賞・県農業協同組合中央会会長賞は1年間、「協同の社」JA研修所に展示します。なお、作品の著作権は全国農業協同組合中央会および山形県農業協同組合中央会に帰属します。
- (8) 作品を応募することによって、応募作品をJAグループ(後援協賛団体を含む)の広報活動および諸事業活動のために利用することに予め承諾したものとします。その際、作文の部分的な抜き出しや、図画のサイズの変更・トリミングなど一部変更させていただく場合があります。印刷等の都合上、実際の作品と色が多少異なる場合がございます。
- (9) 記入いただいた個人情報は、入賞通知・発表や表彰式などのほか、県名、学校名、学年、氏名等の一部情報についてはプレスリリース等のメディアへの発表、JAグループ(後援協賛団体を含む)の広報媒体(入賞作品集やホームページ等)への露出や作品展示などの広報活動および諸事業活動で公表・使用することがあります。上記および、法令等により開示を求められた場合を除き、承諾なくコンクール関係者以外の第三者に個人情報を提供することはありません。
- (10) 作品を応募することによって、上記の個人情報の使用に承諾したものとします。
- (11) 入賞通知後でも、当該入賞作品がすでに発表済みやオリジナルでない作品と判明した場合、応募規則への違反や、虚偽の報告が判明した場合は受賞を取り消します。

6. 締 切 日

令和5年9月29日(金) ※必着

7. 全国段階との関連

- (1) 県段階で予選審査を行い、各部門各ごとに数点を全国コンクールに推薦します。

- (2) 全国コンクール入賞作品(優秀賞除く)以外の作品を対象に、山形県コンクールの審査を行い、県段階の入賞作品を決定します。

8. 審査員

【全国コンクール】

◎作文部門審査会委員長

中村 靖彦 氏(東京農業大学客員教授)

◎作文部門

設楽 敬一 氏((公社)全国学校図書館協議会理事)

竹村 和子 氏((公社)全国学校図書館協議会常務理事・事務局長)

堀米 薫 氏(児童文学作家、(公社)日本児童文芸家協会理事)

真鍋 和子 氏(児童文学作家、(公社)日本児童文学作家協会評議員)

◎図画部門審査会委員長

尾木 直樹 氏(教育評論家、法政大学名誉教授、臨床教育研究所「虹」所長)

◎図画部門

岡田 円治 氏(元株式会社NHKアート代表取締役社長、日本美術家連盟連合)

岡村 泰成 氏(美術家集団「Moss Spirits」代表、日本美術家連盟会員)

小柳津須看枝 氏(日本美術家連盟会員)

西巻 茅子 氏(絵本作家)

東良 雅人 氏(元文部科学省初等中等教育局視学官、京都市教育委員会総合教育センター副所長)

【山形県コンクール】

県教育庁および小・中学校教員(作文部門5名、図画部門3名)

9. 審査基準

別添審査基準(作文部門4ページ、図画部門5ページ)による。

10. 賞

【全国コンクール】

- (1) 内閣総理大臣賞 作文・図画部門各1名——計2名
賞状と副賞(記念盾及びお米券、記念メダル)
- (2) 文部科学大臣賞 各部門各ごとに1名——計6名
賞状と副賞(お米券及び記念メダル)
- (3) 農林水産大臣賞 各部門各ごとに1名——計6名
賞状と副賞(お米券及び記念メダル)
- (4) 全国農業協同組合中央会会長賞 各部門各ごとに1名——計6名
賞状と副賞(お米券及び記念メダル)
- (5) 優 秀 賞 各部門各ごとに15名——計90名
賞状と副賞(記念メダル)
- (6) 学 校 奨 励 賞 内閣総理大臣・文部科学大臣・農林水産大臣
各賞受賞者所属校——計14校 賞状

【山形県コンクール】

- (1) 山形県知事賞 各部門各ごとに1名——計6名 賞状と副賞
- (2) 山形県農業協同組合中央会会長賞 各部門各ごとに1名——計6名 賞状と副賞
- (3) 優 秀 賞 各部門各ごとに5名——計30名 賞状と副賞
- (4) 学 校 奨 励 賞 各部門小学校1校中学校1校
——計4校 賞状と副賞

11. 入賞発表・表彰式(作文・図画部門共通)

【全国コンクール】

- (1) 入賞発表 令和5年12月上旬
- (2) 表 彰 式 令和6年1月6日(土)(入賞校、入賞者宛通知します)

【山形県コンクール】

- (1) 入賞発表 令和6年1月下旬(予定)
- (2) 表 彰 式 令和6年2月中旬(予定)(入賞校、入賞者宛通知します)

12. 主催・後援・協賛

【主催】

農業協同組合/都道府県農業協同組合中央会/全国農業協同組合中央会

【後援(予定)】

文部科学省/農林水産省/子ども家庭庁/全国都道府県教育委員会連合会/全国市町村教育委員会連合会/日本放送協会(NHK)/全国連合小学校長会/全日本中学校長会/(公社)全国学校図書館協議会/(公社)日本PTA全国協議会/(公社)米穀安定供給確保支援機構

【協賛】

全国農業協同組合連合会/全国共済農業協同組合連合会/農林中央金庫/全国厚生農業協同組合連合会/㈱日本農業新聞/(一社)家の光協会/(一社)全国農協観光協会

13. 受付窓口

県内の各JAを受付窓口とします。
作品応募の際は、最寄りのJAへお持ち込みください。

14. 問合せ先

次にお問い合わせください。

〒990-0042 山形市七日町三丁目1番16号
山形県農業協同組合中央会(JA山形中央会)
総務部「作文・図画コンクール」係(担当:長峯・八城)
TEL: 023-634-8111 FAX: 023-633-1754
E-mail: soumu@nokyo.jp